



# イマジン ロータリー

# WEEKLY REPORT

## No.32 2023.3.20 第3150回

例会日：月曜日 12:30 会場:料亭砺中

事務所 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会館3F

☎0763-32-2610 📠0763-32-6478

3月のロータリーレート

1ドル 136 円

e-mail:info@tonami-rc.jp

URL:http://tonami-rc.jp

クラブ方針 ロータリーを楽しもう！ いつでも夢を！ いつでも微笑みを！

Enjoy Rotary! Always dream! Let's smile anytime!

【3/13の例会プログラム】卓話者：野村泰則様 依頼者：野村和輝君

★開会点鐘 ★ロータリーソング『それでこそロータリー』

★来賓・ゲスト紹介・・・桑野神社 宮司 野村泰則様

★会長の時間 ～小竹正記会長～

昨日は5月初旬並みの陽気だったのに、今日は昨日より14度も低い気温になっています。体調管理に皆様、気をつけていただきたいと思います。今日からマスクの着脱が個人判断に任せられることになりました。ただ先日のキャビネット会議で、今月一杯、例会では、なるべくマスク着用をお願いしたいと存じます。マスクがなくなると非常に困ることがあります。私、餃子が大好物でして、これまでは匂いを気にせず食べられたのに、マスクがなくなると、そういうわけにもいなくなるからです。さて、一昨日3月11日はあの東北大地震から12年でした。NHKで南海トラフ地震の想定番組をやっていました。巨大地震が四国方面と東海方面の2か所であいつけて発生する「半割れ」が30～50年以内に高い確率で発生する可能性があるそうです。災害は忘れたころにやってきます。富山県は災害の少ない所ですが、対策をとっておく必要があります。来週は株式会社ゴールドウィンでの職場訪問です。例会場である「料亭砺中」の確認をお願いします。今日は野村会員のお父様、安念市長時代の副市長さんの卓話を聞かせていただきます。よろしくをお願いします。

★ビジター紹介 ・本日のビジター・・・無し

★新入会員 会員章贈呈

小竹正記会長から黒田哲人君へ

黒田哲人君から一言

「昨年までメキシコにおりました。先週、ゲストとして参加したとき、4つのテストに感銘を受けました。」

★幹事報告 ～石崎弘毅幹事～

3/13(月)からマスク着用は個人の判断が基本となりますが、当クラブの例会に於いては、3月開催の例会は、マスク着用として頂きたいと思えます。4月からは理事会で協議の上、お知らせいたします。

次回例会は3月20日(月)職場訪問例会です。

★委員会報告

・次年度組織図並びに地区協議会について

～松本行史次年度幹事予定者～

先ほど次年度理事予定者会議を行い、組織図案が承認されましたので、封筒に組織図を同封いたしました。

4/23開催の地区協議会は、次年度会長・幹事・理事役員委員長・入会3年未満会員は出来るだけ参加をお願いします。委員長のご都合が悪い場合、副委員長の参加をお願いします。出欠の締め切りは16日です。また、ロータリー財団補助金申請について、理事会承認を頂きましたので、次週報告させていただきます。

・職場訪問例会について

～金木春男職業奉仕委員長～

3/20(月)の職場訪問例会は、午前の部・午後の部と分けて職場見学を行います。午前の部見学を希望された方は、直接、株式会社ゴールドウィンに集合し、職場見学後に例会会場「料亭 砺中」にご移動願います。午後の部見学を希望された方は、例会会場「料亭 砺中」にお越し頂き、例会後に株式会社ゴールドウィンに移動します。

・ヤロバRCへの支援金について

～堀田信一長期計画友好クラブ委員長・余西孝之委員～

3RC合同懇親会の時に集めたトルコ地震に対する義援金¥51,380と、砺波RCからヤロヴァRCへの支援金¥100,000を、トルコ協会の方に直接現地に届けて頂く事になりました。

・ロータリーの友3月号読みどころ

～上野貴紹親睦活動委員～

特集:地域の森活用術・・・日本国内にある森林の荒廃が問題となっており、全国のRCでも「ロータリーの森」と名前を付け各地で植林活動や整備に尽力しておられその事例紹介がなされた。「徳島西RC」十数年前から徳島市総合運動公園にアジサイの植樹を実施。「米子南RC」米子市伯耆町(ほうきまち)町有林を借りて「南の森」と名付け里山保全活動を実施している。シイタケの原木採取と植菌等。「鳥取RC」2013-14年度から森林保護や環境保全資源環境の必要性を訴える講習会を継続実施している。間伐材を使用したベンチ造り等も継続実施している。「豊川豊飯RC」間伐材を小学校の教室に張り、生徒に気に対する理解を深める活動実施。\*いずれの紹介記事も継続事業として取り組まれている事の実例紹介記事です。ローターアクトって何? 今月は世界ローターアクト週間です。18歳以上の若い人達が集まって、奉仕活動をしている。世界には1万以上のクラブと17万人のローターアクターがいる。今年第2610地区ホストクラブで金沢歌劇座にて開催、3月25,26日砺波クラブ15名参加です。開催趣旨「ローアクト、ローターアクターの皆様に喜びと意義を感じて頂ける機会を提供する」ことを目的として行わ



れます。ゴードンマッキナリー(RI会長エレクト)氏への質問記事紹介。マッキナリー氏は歯科医であり、「思いやり」の心をもって取り組みたい。「私は継続性の大切さを信じており、次年度を切り離して考えていません。」と紹介。情熱を失ったRC会員のやる気を取り戻すにはどうしたらよいか？会長が交代する中で継続性をどう保てるか？等各種の質問に対応する記事の紹介がなされています。会長テーマ「世界に希望を生み出そう」についての解説記事の紹介がなされています。

法(木火土金水の五行の思想)十進法(十干)十二進法(十二支)六十進法(干支の組み合わせ)を駆使して論理的なデータベースにより宇宙の中に運行法則を編み出しました。人間の一生もそれぞれ宇宙の一存在として法則の流れの中に存在しています。四柱推命ではその人の誕生した年・月・日・時の各干支がデータベース上ではどんな組み合わせであるかをもとにしてしてその人の人生を占うものです。そしてどのように自分の人生や才能を開いていけるのかをも学ぶことができるのです。私達は人間の顔の同じ目・口・鼻・耳など限られた表情をもとにその人が誰であるかを区別できます。それと同じように四柱推命ではその人の生まれた年、月、日、時、の四つ干支の組み合わせの中に、その人の生まれ持った可能性を推し量ることができるのです。

### 3月20日(月)本日の例会

職場訪問例会: 株式会社ゴールドウィン

#### 【今後のプログラム】

3月27日(月) 卓話: 金木春男

4月3日(月) 卓話: 石崎元蔵

4月10日(月) 卓話: 余西一広

4月17日(月) クラブアッセンブリー「地区協議会報告」

⇒卓話: 館 雅司

#### 【各RC例会変更】メイクアップにご注意ください！

高岡西RC 3/29(水)⇒高岡北RC合同懇親例会の為、変更

高岡北RC 4/3(月)⇒高岡西RCとの合同懇親例会の為、時間と場所を変更。Make up有

4/10(月)⇒観桜例会の為、時間と場所を変更  
make up有

氷見中央RC 3/31(金)⇒夜に変更

4/7(金)⇒休会

4/14(金)⇒場所を変更

4/21(金)⇒早朝清掃例会

4/28(金)⇒夜に変更

氷見RC

3/23(木)⇒例会取消

4/6(木)⇒例会取消

4/13(木)⇒早朝例会に変更(make upあり)

4/27(木)⇒例会取消

小矢部RC

4/11(火)⇒時間変更、make up有

5/2(火)⇒例会取消

小矢部中RC

3/30(木)⇒例会取消

4/13(木)⇒小矢部RCと合同観桜例会の為変更

#### ★出席報告 ~川場 享親睦活動委員~

本日の出席率 38/46 82.61%

前々回の修正出席率 38/45 84.44%

#### ★卓話の時間

卓話者: 野村泰則様

依頼者: 野村和輝君

占いの歴史の中でも古いもので、

父の書齋には本がありました。

神社のHPを立ち上げ運勢について掲載する予定です

#### テーマ: 四柱推命とは

四柱推命とは生まれた年、月、日、時、の四つの各干支を柱とし、その人の生まれ持った可能性を推し量るものです。それぞれ年柱、月柱、日柱、時柱といいますが、

四柱推命は中国南宋1100年代、徐子平の書が文献学的に四柱推命の最古となるため、徐子平が命学の祖といわれています。世界中にはたくさんの人生占いがありますが、四柱推命こそ最高に論理的であるとされています。その核心は人間も宇宙の一存在であり、あらゆる宇宙に存在するものは寸分の狂いもなく一定の法則に従い動いているということです。たとへば日本がうちあげた人工衛星「はやぶさ」が彗星「かぐや」に達したことを縮尺で例えると東京の日本橋の欄干から出発した人工衛星が大阪の心斎橋の欄干に到達するようなことです。それは宇宙が寸分の狂いもなく法則通りに動いているから人工衛星の軌道を計算し正確にコントロールできるからです。中国の古人は宇宙の森羅万象の中にその法則性を見出そうとしてあらゆる事象を観察して整理し二進法(陰陽)五進



#### ※卓話についてのお願い

卓話の方は、卓話のテーマ、パソコンやプロジェクターの有無、配布資料の有無等を2週間前までに、必ずご連絡下さい。

※卓話を依頼される場合も、卓話の2週間前迄に、卓話者の名前(ふりがな)、肩書、経歴、テーマ、パソコン並びにプロジェクターの有無、配布資料の有無をお知らせ下さい。また、卓話の内容を週報に掲載させて頂いており、週報作成を速やかに行う為、また、卓話内容に恣意性や微妙なニュアンスの違いや誤謬を避けるために、卓話原稿を卓話当日までにメールにてご提出頂きたく、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。頂きました原稿は、そのまま掲載させて頂き、校正等はいりません。

事務局 mail: info@tonami-rc.jp

Tel 32-2610 Fax 32-6478 まで